



世田谷区役所庁舎と計測震度計システム

東京都世田谷区で 明星電気の計測震度計システムが運用されています！

東京都世田谷区へ「計測震度計システム」を納入いたしました。本件は、沖電気工業株式会社様より明星電気製の計測震度計(S104)を含むシステムとしてご採用いただきました。導入目的は、地震発生時に観測された地震データを即時に表示・音声アナウンスして職員に知らせ、自動で記録ならびに東京都防災センターにデータを送信することです。このデータは、東京都から更に消防庁と気象庁に送られて、自治体やメディアに配信されます。また、防災無線統制卓と接続されており大地震発生時には、区民の方へ地震の発生を一斉放送するしくみとなっています。明星電気の技術は、地域生活の安全安心のために役立てられています。

(当社営業担当: 第二営業部 中島 康成)



当社による「惑星探査」講演

「はやぶさ」フェスタに出展しました！

8月21日(土) 東京駅八重洲口 大和スカイホールにおいて、「はやぶさ」フェスタが開催されました。

「はやぶさ」の模型やパネル・DVDによる鑑賞会及び、当社エンジニアをはじめ3講師による講演会が行われ、夏休みの自由研究にとメモや写真を撮る親子の姿が多くあり、講演会後には子供さんからの率直な質問に、講師も戸惑う場面などもありました。また、当社から出展した、国際宇宙ステーション(ISS)の大型模型の前で記念撮影をする家族や、「はやぶさ」の模型による3D画像体験コーナーでは、飛び出す「はやぶさ」に手を伸ばして喜ぶ姿が見受けられ、たくさんの家族連れに大変好評となりました。私たちにたくさんの夢と感動を与えてくれた「はやぶさ」。そしてこれから無限に広がる日本の宇宙開発。明星電気はこうしたプロジェクトに参画できることを誇りに思います。

(当社IR担当: 経営企画室 半田 利枝子)



3D画像体験コーナーにて

紫波気象観測ロボット施設更新工事完了！

平成8年に「農業農村活性化農業構造改善事業(情報基盤型)」で整備された気象観測ロボット施設は紫波町・矢巾町など農業関係8団体から構成される紫波地域農業気象協議会様によって管理運用されています。

管内7箇所に設置されている観測ロボットで収集した気象データは、インターネットで公開され、地域農業の振興・発展と気象災害の防止に寄与しています。

今回、明星電気が担当し、この7箇所すべての気象観測ロボット施設が新しく更新となりました。地域住民の方にとっては重要な観測設備のため、正確な農業気象データの収集維持を目的として、全施設の更新が行なわれたものです。

アメダスで培った明星電気の気象技術は、地域農業の発展にも貢献しています。

(当社営業担当: 東北支店 中山 敦子)



更新された気象観測ロボット施設

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。